

初 出 一 覧

- 第 I 部 総論——転換期としての 1980 年代
- 第 1 章 戦争史研究会（防衛研究所戦史研究センター、2021 年 1 月 29 日）での講演原稿を基に訳出
- 第 II 部 ベトナム戦争後のアメリカ軍の変革と実践
- 第 2 章 木下幸祐「将校の育成とミリタリープロフェッショナルリズム——1970 年代の米国陸軍指揮幕僚大学における教育哲学の変化」防衛研究所編『安全保障戦略研究』第 3 巻第 1 号（2023 年 2 月）を基に作成
- 第 3 章 木下幸祐「1980 年代のアメリカ陸軍指揮幕僚大学における教育改革——学究と思索を重視する教育への変革はどのように成し遂げられたのか」防衛研究所編『安全保障戦略研究』第 4 巻第 1 号（2023 年 12 月）を基に作成
- 第 4 章 新福祐一「1980 年代後半におけるアメリカ陸軍の低強度紛争の認識と取組——『平時不測事態作戦』の概念と適用を中心に」防衛研究所編『安全保障戦略研究』第 5 巻第 1 号（2024 年 12 月）を基に作成
- 第 5 章 新福祐一「1980 年代におけるアメリカ軍の LIC 研究——陸軍と空軍の LIC 協同研究を中心に」防衛研究所編『安全保障戦略研究』第 6 巻第 1 号（2025 年 12 月）を基に作成
- 第 6 章 書き下ろし
- 第 7 章 書き下ろし
- 第 8 章 書き下ろし
- 第 III 部 アメリカ外交の展開と同盟関係の発展
- 第 9 章 伊藤頌文「西欧安全保障における「包括化」の胎動と普遍的価値——1970～80 年代の地中海情勢を焦点に」防衛研究所編『安全保障戦略研究』第 4 巻第 2 号（2024 年 3 月）を基に作成

第 10 章 書き下ろし

第 11 章 書き下ろし

第 12 章 書き下ろし

第 IV 部 レーガン政権期のアメリカをめぐる研究動向

第 13 章 書き下ろし